

【報告事項（1）令和5年度事業報告の件】

令和5年度 事業報告

1. 概況

（1）組織状況

本会は、平成24年4月に公益社団法人へ移行し、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制、税務に関する提言を行い、適正、公平な申告納税制度の維持、発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的に事業活動を推進しています。

本年は、創立50年の節目を迎え、記念式典、祝賀会の開催、一般市民にも公開した特別記念講演会の開催をはじめ、チャリティーゴルフコンペも開催し、参加費の一部を子どもの貧困解決を目指す「沖縄こども未来プロジェクト」へ寄贈いたしました。

また、全国の青年部会長を輩出するという永年の目標を創立50年目に実現し、青年部会及び会員企業の支援のもと、平良 修一氏が、全国の青年部会長として邁進しています。

事業面では、税制改正要望の提言、税制及び経営に関する研修会を積極的に開催するとともに経営課題に対応する「経営相談ホットライン」を設置し、税理士をはじめ各士業の先生方と直接相談が出来る機会を提供してきました。

組織面では、組織委員会、支部役員方が中心となり会員拡大の推進を図りましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、目標の80%の達成率となっています。

さらに入域観光客数も回復し県経済も復調傾向にありますが、人材不足、エネルギー高騰などにより、業種に関わりなく退会が増加傾向にありますが、引き続き組織の活性化を目標に会員拡大並びに退会防止策、財政基盤の強化を図ります。

令和6年3月31日現在、那覇税務署管内の稼動法人5,882社（法人会調べ）、会員数1,939社（内正会員1,738社、法人賛助会員201社）、加入率33.0%となります。また、個人賛助会員118名が本会に加入しております。

（2）青年部会 部会員数 118名（令和6年3月31日現在）

（3）女性部会 部会員数 30名（令和6年3月31日現在）

公益関係

I. 税の啓発事業関係

1. 税制提言事業

（1）税制及び税法の調査研究

税制問題について、適正公平な租税負担の合理化を図るため、税制及び税務に関する協議を行い、本会の要望事項をとりまとめ、県連へ進達しました。

（2）アンケート調査を実施（令和5年4月5日～4月16日 回答62件）

（3）税制提言活動の実施

那覇市 当間企画財務副部長（令和5年11月13日）

那覇市議会 野原議長（令和5年11月20日）

2. 税の啓発事業

（1）租税教育活動の実施。

①「第19回こども税金教室」の開催【青年部会主管事業】

・豊見城市立長嶺小学校6年生3クラス 81名

・税金の使われ方ツアー（令和5年11月27日）

・学校で、「税金のしくみ」について学習後、税が身近なところで役立てられている施設を見学。(見学先：首里城復興過程、沖縄空手会館、豊見城市消防本部)

②「第14回税に関する絵はがきコンクール」の開催【女性部会主管事業】

・応募総数 624 作品 (昨年 855 作品)

・令和 4 年 12 月 2 日 審査会

女性部会員、会長、青年部会長、那覇税務署法人統括官で、審査を実施。

【審査結果】・那覇法人会長賞 豊見城市立長嶺小学校 6 年 芳山 結香 さん
・女性部会長賞 豊見城市立伊良波小学校 6 年 平良 莉桜那さん
・青年部会長賞 豊見城市立長嶺小学校 6 年 下地 紅乃華さん
・那覇税務署長賞 豊見城市立長嶺小学校 6 年 新垣 妃奈 さん
・他：入選 17 名

③「小学校への租税教室講師派遣(6校)」【青年部会、女性部会担当】

・令和 5 年 5 月 1 日 南城市立知念小学校 (6 年生 42 名)
・令和 5 年 5 月 11 日 那覇市立識名小学校 (6 年生 113 名)
・令和 5 年 5 月 18 日 那覇市立小禄小学校 (6 年生 71 名)
・令和 5 年 6 月 15 日 那覇市立金城小学校 (6 年生 123 名)
・令和 5 年 7 月 6 日 糸満市立兼城小学校 (6 年生 104 名)
・令和 6 年 1 月 18 日 那覇市立高良小学校 (6 年生 135 名)

(2) 税務研修会、説明会の開催実績

①税務・税制研修会 ・実施回数 16 回 参加人数 918 名
②決算法人説明会 ・実施回数 6 回 参加人数 243 名
③新設法人説明会 ・実施回数 6 回 参加人数 54 名

(3) 税務に関する資料等の紹介・配布を行いました。

(4) 広報誌「那覇法人会」の発刊と配布を行いました。(年 4 回発刊、各 2,200 部)

(5) 季刊誌「ほうじん」の配布を行いました。(年 4 回)

(6) 広報看板を継続設置。(那覇市久茂地御成橋近く) ※令和 5 年 9 月末で終了。

(7) e-Tax (国税電子申告・納税システム) の利用推進を行いました。

(8) ラジオ番組・那覇法人会プレゼンツ「タックスリレー」を実施

令和 5 年 12 月～令和 6 年 2 月の毎週火曜日 18 時 40 分から 5 分間、ラジオ沖縄にて、会員企業からゲストをお招きし、法人会活動や企業 PRなどを発信しました。

今年度は、全 13 回放送、ゲスト 7 名。

※那覇法人会ホームページにて、聴取可能です。

II. 経営支援事業関係

3. 経営支援事業

(1) 研修会、セミナー、実務講座等の開催実績

①実務研修会 ・実施回数 11 回 参加員数 290 名
②講座 ・実施回数 4 回 参加員数 34 名

(2) 税務、法務、労務の専門家による無料経営相談会の実績

・経営相談会 利用者数 28 名

(3) インターネットセミナー利用状況

・利用者 2,196 名 アクセス数 12,217 回

(4) 経営、経理に関する資料等を全会員へ無料配布 (7冊)

- ・わかりやすい会社の決算・申告の実務
- ・令和5年度税制改正のあらまし
- ・自主点検チェックシート・ガイドブック
- ・会社取引をめぐる税務Q&A
- ・源泉所得税実務のポイント
- ・令和5年分わかりやすい年末調整実務のポイント
- ・役員のための確定申告実務ポイント

Ⅲ. 地域貢献事業関係

4. 社会貢献事業

(1) 創立50周年記念チャリティーゴルフコンペの収益金を寄付 (青年部会主管)

令和5年11月17日「沖縄子ども未来プロジェクト」へ11万420円寄付

(2) 第21回未使用タオルの寄贈 (女性部会主管)

令和6年3月21日「沖縄県社会福祉協議会」へ500枚寄贈【累計9,705枚】

(3) フードドライブへの協力 (女性部会主管)

令和6年3月27日「那覇市社会福祉協議会」へ食品等を寄贈

(4) 講習会・講演会を開催

① 応急手当講習会 ・実施回数1回 参加人数 22名

② 講演会 ・実施回数1回 参加人数 195名

・創立50周年記念特別講演会 (令和6年2月19日)

演題 「島唄」と歩んできた32年～沖縄の過去と未来をつなぐ講話～

講師 シンガーソングライター 宮沢和史氏

5. 福利厚生事業

法人会の福利厚生制度は、「1社でも多くの会員企業を守りたい」という福利厚生制度創設時の理念のもと協力3社 (大同生命、AIG 損保、アフラック) との連携強化を行い更なる制度商品の周知広報を行っています。

法人会の福利厚生制度は、会員企業を守るとともに副次的に法人会の財政基盤を支え、公益事業の財源として重要な役割を担っています。

※令和5年度助成金収入 15,247,500円

(1) 経営者大型総合保障制度の推進

(2) ビジネスガードの推進

(3) がん・医療保険の推進

(4) 終身保障プランの推進

(5) 福利厚生制度推進連絡協議会の実施

※主な法人会福利厚生制度加入状況

法人会制度商品	取扱会社	加入会員数
経営者大型総合保障制度	大同生命・AIG 損保	347
ビジネスガード	AIG 損保	388
法人会がん保険制度	アフラック	412
法人会医療保険制度	アフラック	286

(令和6年3月末)

6. 会員支援事業

- (1) 新入会員歓迎会（令和5年12月6日開催）
- (2) 会員交流会（令和5年8月21日開催）
- (3) 会員紹介・応援掲示板をホームページへ設置し会員相互の活用を推進
- (4) 税制、補助金関係など、経営に役立つテキストを無料配布
- (5) 経営相談ホットラインを設置
- (6) 会員の広告チラシを事務局からの発送物に廉価で同封するサービスを実施

7. 会員増強推進関係

- (1) 組織委員会、支部役員を中心に組織の拡大と活性化を目的とした会員増強運動を実施。
 - ・ 会員増強推進月間：令和5年9月15日～11月30日 ※12月末まで延長
 - ・ 会員増強運動全体目標：110社 支部目標：10社
新規入会：87社 支部目標達成4つの支部
 - ・ 新規紹介キャンペーンとして、新入会員（青年・女性部会含む）を紹介した方へ、会員企業の商品券や食事券などの商品2,000円相当を贈呈しました。

(2) 青年・女性部会の活動

① 青年部会の活動

こども税金教室の開催及び小学校への租税教室講師派遣など租税教育活動を積極的に行い、さらに財政の健全化を見据えた法人会版健康経営にも取り組むと共に親会の創立50周年記念ゴルフコンペを主管するなど親会との連携を強化しています。

また、全国の青年部会会長を輩出した会として、部会全体で支援、協力体制を構築し、組織の更なる強化に取り組んでいます。

② 女性部会の活動

小学生を対象とした租税教育活動及び「第14回税に関する絵はがきコンクール」を実施し、20校から624作品の応募があり、各賞及び優秀作品を掲載したカレンダーを作成し、受章者、管内全小学校、各教育委員会へ配賦しました。

また、社会貢献活動として沖縄県社会福祉協議会へ未使用タオル（500枚）を継続的に寄贈しています。さらにフードドライブへの協力として企業、家庭で余った食品、生活用品等を持ち寄り、管内社会福祉協議会へ寄贈する取組をスタートし、今後親会と連携して活動を拡大していく予定です。

8. 諸会議の開催

- (1) 定時総会の開催（令和5年5月24日開催）
- (2) 理事会の開催（4回開催）
- (3) 委員会を開催（総務、税制、広報、事業研修、組織、厚生委員会各2回開催）
- (4) 支部長会の開催（2回）
- (5) 青年部会役員会（5回）・女性部会役員会・定例会の開催（4回）

9. 令和5年度表彰・功労に関する関係

- (1) 那覇税務署長納税表彰（令和5年11月10日）
理事 桃原敏夫氏（久米商船株式会社）
- (2) 税務功労感謝状贈呈（令和5年11月10日）
公益社団法人 那覇法人会女性部会
- (3) 一般社団法人 沖縄県法人会連合会功労表彰（令和5年6月8日）
税制委員 平良正諭輝氏（久米仙酒造株式会社）
厚生委員 上原勉氏（那覇鋼材株式会社）

10. 役員名簿

役職名	氏名	法人名	役職名
会長	上間 優	大同火災海上保険 株式会社	相談役
副会長	川上 康	株式会社 琉球銀行	頭取
〃	山城 正保	株式会社 沖縄銀行	頭取
〃	新城 一史	株式会社 沖縄海邦銀行	頭取
〃	東 良和	沖縄ツーリスト 株式会社	会長
〃	古波津 昇	拓南本社 株式会社	社長
専務理事	銘 苺 茂	公益社団法人 那覇法人会	専務理事
理事	荒垣 政美	株式会社 大洋堂ジュエリー	社長
〃	有 銘 寛之	株式会社 F A S	社長
〃	上原 勇人	株式会社 上原自動車	会長
〃	親川 純	株式会社 リウボウホールディングス	社長
〃	我那覇 力蔵	沖縄ガス 株式会社	会長
〃	金城 武	社会福祉法人 憲寿会	施設長
〃	金城 仁	株式会社 球陽館ホテルズおきなわ	社長
〃	呉屋 政彦	株式会社 うるま印刷	社長
〃	呉屋 守孝	金秀ホールディングス 株式会社	社長
〃	座間味 一朗	株式会社 ざまみダンボール	社長
〃	新川 唯司	株式会社 新企業	社長
〃	菅 隆志	沖縄セルラー電話 株式会社	社長
〃	平 良 修一	大鏡建設 株式会社	社長
〃	高 良 マスミ	有限会社 エナジー	社長
〃	田 端 智	有限会社 田端設備工業	社長
〃	桃 原 敏夫	久米商船 株式会社	会長
〃	當 間 卓	株式会社 泉設計	社長
〃	中 村 一彦	琉球放送 株式会社	社長
〃	平 山 達也	株式会社 ヒラヤマ	社長
〃	船 越 龍二	沖縄テレビ放送 株式会社	社長
〃	前 川 英之	株式会社 ラジオ沖縄	社長
〃	真栄田 一郎	マエダ電気工事 株式会社	会長
〃	万 田 寿也	有限会社 NEWS	社長
〃	宮 城 茂	琉球海運 株式会社	社長
監事	仲 田 一郎	ヤシマ工業 株式会社	社長
〃	知 名 洋	リユーセロ 株式会社	社長

(令和6年3月末現在 理事31名、監事2名)

11. 公益財団法人 全国法人会総連合（全法連）

一般社団法人 沖縄県法人会連合会（沖法連）の役職に付いている本会の役員

全法連役職	沖法連役職	氏名	本会役職
常任理事	会長	上 間 優	会長
	副会長	川 上 康	副会長
	広報委員	山 城 正 保	副会長
	事業研修委員	新 城 一 史	副会長
総務委員	理事・総務委員長	東 良 和	副会長
	理事	古波津 昇	副会長
税制委員	理事・税制委員長	有 銘 寛 之	理事
	総務委員	當 間 卓	理事
	税制委員	親 川 純	理事
	広報委員	新 川 唯 司	理事
	事業研修委員	田 端 智	理事
	組織委員	金 城 仁	理事
	組織委員	呉 屋 政 彦	理事
	厚生委員	上 原 勇 人	理事
	厚生委員	座間味 一 朗	理事
青連協会長	青連協相談役	平 良 修 一	理事
	監事	仲 田 一 郎	監事
青連協副会長	—	宮 城 匡	青年部会
	青連協副会長	万 田 寿 也	理事・青年部会長
	青連協委員	大 城 康 史	青年副部会長
	青連協委員	玉 城 国 博	青年副部会長
	青連協委員	喜 納 政 也	青年副部会長
	女連協委員	新 田 民 子	女性部会長
	女連協委員	荒 垣 政 美	理事・女性部会
	女連協委員	上 地 美 嬉	女性副部会長
	女連協委員	西 田 美 生	女性副部会長

（令和6年3月末現在）